

2007年度 富士山測候所夏季・観測研究発表会 プログラムおよび運営（案）

日時 2008年1月27日（日）10：00-17：30

場所 東京大学・小柴ホール

主催 NPO 法人「富士山測候所を活用する会」

9：30 受付開始

9：45 開場

10：00 挨拶 浅野勝己理事長

10：05-10：30 土器屋由紀子副理事長「NPOによる富士山測候所の一部借用・維持管理と越境大気汚染観測」

座長：畠山史郎（東京農工大学）

10：30-11：00 保田浩志（放射線医学研究所）「高高度宇宙線被ばくの連続自動モニタリング」

11：00-11：30 五十嵐康人（気象研究所）「富士山山体を観測タワーとしたエアロゾルの諸特性の鉛直観測研究」

11：30-12：00 野尻幸宏（独立行政法人国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長）「観測環境が厳しい遠隔地における二酸化炭素観測システム」

昼食

座長：堀井昌子（神奈川県予防医学協会）

13：00-13：30 山本正嘉（鹿屋体育大学）「富士山測候所を利用した短期間の高所トレーニングの効果」

13：30-14：00 井出里香（永寿総合病院）「富士山頂での高所医学研究」

14：00-14：30 浅野勝己（日本伝統医療科学大学院）「富士山頂短期滞在時の自律神経応答と高山病への鍼治療効果に関する研究」

14：30-15：00 高山守正（日本医科大学）「富士山頂の健常登山者にみられる肺高血圧と低酸素血症の関係」

休憩

座長 片山葉子（東京農工大学）

15：30-16：00 増沢武弘（静岡大学）「富士山の永久凍土」

16：00-17：30 司会・渡辺豊博事務局長 パネルディスカッション「2008年度の観測に向けて」

18：00— 懇親会（事務局） 未定

